

新型コロナウイルスの影響を踏まえた松戸市立松戸高等学校における教育活動の制限緩和について

1 基本的な学校運営の方針

(1)「学校における感染対策ガイドライン」及びこれまで発出された通知を踏まえた基本的な感染防止対策を徹底しながら学校運営を継続します。

(2)原則として通常の教育活動を実施します。

2 感染防止対策の徹底(これまでの対策の継続・徹底)

(1)体育の授業の一部を除き、授業はマスクを着用して行います。

(2)登校前、部活動前に健康観察を確実にいき、マスクの着用、手指の消毒、換気を徹底します。

(3)昼食時の感染防止に努めます。

(4)狭くて閉鎖された空間(部室等)での密集状態の回避に努めます。

(5)生徒に発熱や風邪症状がある場合、自宅待機をお願いします。また、家族が陽性となった場合やPCR検査等を受けている場合も同様です。

3 登下校について

(1)登下校時、飲食店や遊興施設へは立ち寄らず、速やかに帰宅するように指導します。

4 留意点

○ポストコロナの学校教育を見据え、これまで制限されることが多かったグループ活動、校外学習、学校行事等の実施による教育効果の実現と感染拡大リスクの低減のバランスをとった教育活動の展開を図るとともに、学びの質の向上に努めます。

○感染リスクの高い活動について、感染拡大防止の観点から、活動の内容や方法を工夫して行います。感染状況等によっては直前であっても内容の変更、延期又は中止を検討します。

○臨時休校や学年閉鎖等に備え、Try It の活用や Classi での課題配信等の実施に、積極的に取り組みます。

5 学習活動等について

(1)技能教科以外の教科(主として教室内で座学にて行う教科)

各教科の特性を踏まえ、生徒間での話し合いやグループ学習を推進します。

(2)技能教科(体育、音楽等)

接触のあるスポーツ(球技や武道など)、歌唱や楽器の演奏、各種の実習(調理実習等)は、活動方法を工夫して実施します。

6 学校行事等について

(1)文化祭、体育祭等

・多様な活動を工夫して実施します。

(2)国内修学旅行、校外行事等

・県内県外を問わず実施します。ただし、実施に当たっては、訪問先の感染状況に十分留意して感染症対策を徹底し、感染状況によっては、日程・行き先の変更等を含め、弾力

的に対応します。

(3)各種式典

・通常どおり実施します。ただし、実施に当たっては感染症対策を徹底し、感染状況によっては、日程や内容の変更等を含め、弾力的に対応します。

7 昼食について

(1)これまでの同一方向を向いた黙食を継続します。

(2)会話は食事後にマスクを着用して行うよう指導します。

8 部活動について

(1)通常の活動(他校との練習試合や合宿、休日等の昼食を挟んだ活動を含む)を実施します。

(2)これまで実施してきた感染症対策を継続させます。体調のすぐれない生徒や、家族に体調不良者がいる生徒は活動に参加させないなど、万全な状態で活動を行うよう徹底します。

(3)部活動における部室の利用や、下校時の飲食店や遊興施設でのマスクを着用しない会話による感染拡大事例が多くみられるため、改めて感染症対策の徹底を図ります。